



クリエイター専攻

松浪 潤 Jun MATSUNAMI

株式会社ジェイテクト

BRマーケティング室 グループ長

プロデューサー専攻

川鍋明久 Akihisa KAWANABE

株式会社ジェイテクト

コーポレート戦略室 エグゼクティブプロフェッショナル
BRマーケティング室 室長

▶ アカデミーを受講したきっかけ・理由を教えてください

川鍋 当社は自動車市場を事業基盤に安定的な売り上げを確保してきましたが、今日の変化に対応するためには新しいアプローチが必要だと感じていました。マーケ部門やコーポレート戦略室の設立など組織の変化点は出てきましたが、上手く結果に繋がらないジレンマがあったんです。そんな時に大阪大学フォーサイト・アカデミーの存在を知り、新価値創造のプロセスと学術的な人間論の両輪を学ぶことで、マネージャーとして人材・組織を強化し成果を上げられると感じ受講を決めました。

松浪 僕は入社以来、「軸受」の設計開発担当として、顧客の要望に応じた製品開発をしてきました。受動的な開発を続けていて良いのかという漠然とした課題意識を感じていた頃、新規事業や新製品の提案を担当する部門に異動しました。そこで川鍋が熱く語るビジョンに共感し、自社が解決すべき課題を見つけ出したいと模索し始めました。理論と実践が学べるアカデミーの存在を聞き、手を挙げて参加を希望したんです。

▶ 実際に受講してみているかがですか

川鍋 書籍だけでは得られない実践的な事例説明や対話を通じて、理解が深まっていると実感します。特にプロデューサー専攻にあるアダム・スミスの人間理解は他にない学びだと思います。他の受講生との対話にも刺激を受けることばかりです。

松浪 クリエイター専攻でもForesight Creation(*)のワークや課題を通じて理論と実践を繰り返しています。プログラムの折り返しに入り、これからはよいよ新価値を創造していくフェーズです。僕が今まで時間をかけて取り組んできたことを検証したい。ここからが正念場と感じワクワクしています。

川鍋 実は当社からは複数人のメンバーが両専攻を受講しています。研究・開発・営業と様々な部門のキーマンと、本アカデミーで学んだ共通言語で話が出来つつある。私が思い描く未来図は皆で価値を生み出すことなんです。

松浪 そうですね。アカデミーでの学びをもっと社内浸透させたいです。自分のものにできるよう頑張ります。



* 大阪大学フォーサイト(株)オリジナルの新価値創造方法論

▶ 今後の受講生に向けてメッセージをお願いします

川鍋 このアカデミーが他と違うのは、方程式のように何かを教えたり型にはめたりするような講義ではないところです。課題やワークを通じて仲間と議論を深め、具体的なイメージを掴んでいけます。大阪大学ならではの知見を加えて学べるところも面白い。講師の方々との意見のキャッチボールはとても贅沢な体験になると思います。

松浪 僕は社外の人たちとの議論が刺激になっています。同じものを見ても異なる意見が出てくるのを目の当たりにして、視野が広がっていくのを実感できるはずです。共に学ぶことで仲間作りができるのも、大阪大学フォーサイト・アカデミーの大きな魅力ですね。





豊田 隆一 Ryuichi TOYOTA

株式会社デンソー

エレフイクトリフィケーションシステムモノづくり開発部
モノづくり変革室 システム開発課 課長

▶ アカデミーを受講したきっかけ・理由を教えてください

知人の紹介で「ザ・ファースト・ペンギンス」(*1)を読んで感銘を受けていた所、アカデミーがスタートする事を知りました。詳しく話を聞いてみたいと希望しフォーサイトを紹介してもらったのがきっかけです。上司と一緒に説明を聞いて「面白そうやなー」と純粋に感じました。面白い事、新しい事に会っていききたいという思いは、会社も上司も一緒だったと思います。

▶ 実際に受講してみているかがですか

新しい気付きが沢山あります。これまでがむしゃらに仕事をしてきましたが、それが芯を喰っているアイデアなのかに確信を持てていませんでした。毎回の講義で授けられる考え方や方法論を通じ仲間と議論する事で「あれはそういうことだったのか！」と腹落ちすることが多々あります。目をつぶってバッテリーボックスに立っている感覚から、武器を手に入れた感覚に変わってきました。

▶ 今後の受講生に向けてメッセージをお願いします

自分はストレンクスファインダー(*2)で「学習意欲」が上位に来るくらい学ぶことが好きですが、こんな楽しい講義はこれまで受けたことがありません。一緒に学ぶメンバーの多様性も重要で、自分とは違う視点に気づきをもらうことが多いです。まずは楽しんで、それが新しいことや社会貢献に繋がれば、この先きっと役に立つ経験になると思います。

*1 代表取締役：松波晴人 著

*2 アメリカのギャラップ社が開発した自分の才能や強みを発見するためのオンライン診断ツール



高井 保奈美 Honami TAKAI

プライムプラネット
エナジー&ソリューションズ株式会社

G X 本部 グリーン戦略部 Smile Eco Project

▶ アカデミーを受講したきっかけ・理由を教えてください

以前、社内で大阪大学フォーサイトのプログラムを受ける機会があり、Foresight Creation（*1）の概要を学びました。会社が持っている課題に対して新しい価値提案をするというところまで体験したのですが、その先がどうなっていくのか気になるなと思っていた時に、上司を通じてアカデミーのことを知ったんです。

▶ 実際に受講してみているいかがですか

普段使わない脳を使っているという感じがします。普段の業務ではロジカルに考えることを要求されるけれど、フィールドワーク（*2）やプロトタイピング（*3）では目の前にあることを先入観なしにまずは受け取って体で感じて、後から考えることをやるんです。簡単なようで本当に難しい。グループワークでは、同じものを見ても人によって違うことが分かり、固定されていた視野が広がるのを実感しています。

▶ 今後の受講生に向けてメッセージをお願いします

私にとってアカデミーは、元気をもらえて明日からまた頑張ろうと思える場所です。一番印象に残っているのは文化人類学／フィールドワークの講義ですが、受講以来、手書きでメモを取るようになりました。手を動かすことで自分が何に注目しているかが分かります。「事実をしっかりと見ること」と「動いて考えること」の相互作用は現場の仕事にも生かせることが多いと思います。



* 1 大阪大学フォーサイト(株)オリジナルの新価値創造方法論

* 2 文化人類学の知見を使った講義と実践プログラム

* 3 新価値を具現化するための実践プログラム



須佐見 幸生 Koki SUSAMI

株式会社サクラレパス

中央研究所 研究チーム

▶ アカデミーを受講したきっかけ・理由を教えてください

僕は直属の上司からの紹介で受講しました。アカデミーのパンフレットに「具体的に新しい価値を創造する」と書かれていて、「入社したからには新しいものを作りたい」という自身の目標と合っていると感じたことを覚えています。僕のメイン業務はボールペンのインク的设计なのですが、インクの色へのこだわりをもっと突き詰めてみたい。会社では「ボールペンおたく」と言われているようです (笑)

▶ 実際に受講してみていかがですか

大学時代も今の担当業務も理系の分野のため、文化人類学の人文系の講義はとても新鮮です。自分が頭の中でぼんやり考えていたことは、こんなプロセスで考えていたんだと分かりました。今まで気づかなかった新しい見方が、脳の使える領域を増やしていったみたいな感触でしょうか。これまで外部セミナーを受けたことがなかったため社外の人と議論するのも初めてで、異なる業種の人たちの話を聞けるのもとても面白く刺激的です。

▶ 今後の受講生に向けてメッセージをお願いします

アカデミーには新しいものを作りたいという熱い想いを持っている人が集まっているので、その気持ちやエネルギーをもらえる場になっています。会社では通常業務に追われてしまいがちですが、アカデミーでの学びの時間が自分の力の源になり、日々の仕事にも影響しています。多くの人たちとネットワークができることで、視野が広がっていくのを実感できる機会になると思います。

